

<No11 : 水準測量>

次の文は、水準測量の誤差について述べたものである。  ～  に入る語句又は数値の組合せとして最も適当なものはどれか。 次の中から選べ。

- a. 視準線誤差は、レベルと前視標尺、後視標尺の視準距離を  することで消去できる。
- b. レベルの  傾きによる誤差は、三脚の特定の2脚を進行方向に平行に設置し、そのうちの1本を常に同一標尺の方向に向けて設置することで軽減できる。
- c. 標尺の零点誤差は、測点数を  とすることで消去できる。
- d. 公共測量における1級水準測量では、標尺の下方  cm 以下を読定しないものとする。

	ア	イ	ウ	エ
1.	等しく	鉛直軸	偶数回	20
2.	短く	水平軸	奇数回	20
3.	等しく	水平軸	偶数回	10
4.	短く	鉛直軸	奇数回	10
5.	等しく	鉛直軸	奇数回	10